

# アジア鑄造技術史学会 2012 年愛媛大会のご案内

初夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
今回、アジア鑄造技術史学会 2012 年愛媛大会を、以下のとおり開催することになりましたので、ご案内申し上げます。多くの方々の参加をお待ちしております。

2012年6月  
アジア鑄造技術史学会 2012 年愛媛大会実行委員会

## 1. 開催日時

2012年8月25日(土)・26日(日)・27日(月)

## 2. 開催場所

愛媛大学メディアホール  
〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番(愛媛大学城北キャンパス内)

## 3. 大会日程

### 大会1日目：8月25日(土)

10:00 受付開始  
10:30～11:30 総会(会員のみ)  
11:30～12:40 昼食  
12:00～12:40 研究発表(ポスター解説)  
12:40 開会(挨拶・事務連絡)  
13:00～17:45 研究発表(口頭1)  
18:30～20:30 懇親会  
会場；愛媛大学会館2F生協食堂リーセス

### 大会2日目：8月26日(日)

8:30 受付開始  
9:00～11:40 研究発表(口頭2)  
11:40～13:30 昼食  
12:00～13:30 研究発表(ポスター解説)  
13:30～15:50 研究発表(口頭3)  
15:50～16:10 閉会

### 大会3日目：8月27日(月)

エクスカーション；新居浜市別子銅山関係遺跡および資料館等見学  
8:30 集合  
バスにて松山から新居浜へ  
16:15 新居浜駅解散  
16:35 新居浜駅発しおかぜ(18:11岡山着、新大阪19:15)  
18:00 松山空港解散  
羽田行最終19:45、伊丹行最終19:05、福岡行最終20:00  
18:30 松山市内解散

## 研究発表内容詳細

### 研究発表(口頭 1)

- 13:00～13:25 村田裕一「検見谷銅矛・目達原銅矛にみられる研ぎ分け紋様の検討」  
13:25～13:50 南健太郎「微細痕跡からみた伝世鏡の検討」  
13:50～14:30 鄭仁盛「細形銅剣鑄造湯口の除去法」  
14:30～15:10 韓修英「完州新豊遺跡出土竿頭鈴の研究」  
15:10～15:25 休憩  
15:25～15:50 佐々木正治「中国古代における鉄製農具範の変遷  
—山東省萊蕪県出土鉄製鑄型の年代推定を中心に—」  
15:50～16:30 鄭東平・肖珍「伝統失蠟法の復元性製作過程に関する考察」  
16:30～16:55 大橋修・成井美穂・相原健作「金アマルガム法による古代の接合技術」  
16:55～17:20 田澤梓「法隆寺献納宝物「海磯鏡」の制作技法について」  
17:20～17:45 三船温尚・長柄毅一「鑄造実験による大型金銅仏の分割型鑄造法の  
検証」

### 研究発表(口頭 2)

- 9:00～9:25 廣川守・三船温尚「貞の釣り手の鑄造技法」  
9:25～10:05 胡東波「新干大洋洲の商代大墓出土青銅器鑄造芯撐の特徴分析」  
10:05～10:20 休憩  
10:20～11:00 劉煜「技術選択と技術様式の形成  
—鼎を例とした二里頭から商代晩期青銅器の技術変遷の考察」  
11:00～11:40 万俐「鑄型構成からみた殷墟青銅器文様の検討」

### 研究発表(口頭 3)

- 13:30～13:55 柳田康雄「東日本の青銅器鑄造技術」  
13:55～14:20 田尻義了「弥生時代青銅器の鑄型素材流通論」  
14:20～14:30 休憩  
14:30～15:10 金東一「青銅短剣の剣柄と剣身の組立方法について」  
15:10～15:50 朴榮成「中細形銅矛の製作と流通」

### 研究発表(ポスター)

- 長柄毅一・三船温尚・Vasant Shinde・小茄子川歩・清水康二・青柳泰介  
「インド・マフルジャリ遺跡出土銅製品の金属組織と製作技法」  
長柄毅一・清水康二・青柳泰介「チベット製とされる 'Singing Bowl' の科学分析」  
北井利幸「弥生時代の鎔銅技術の検討—高坏状土製品の検討—」  
吉田広・塚本敏夫「3Dレプリカを用いた弥生時代武器形青銅器の研磨進行実験」  
吉田広「平形銅剣の製作技術」  
許婷婷・楊夏薇「宋代青銅器」  
馮艷「大雲山出土金銀錯青銅器製作技術の概要」  
張鵬「吳越青銅剣の鑄造技術からみた造形の特徴」  
周璐「南京紫金山天文台の簡儀渾儀龍柱造形芸術に関する分析予察」

### 研究発表(ビデオ)

- 三船温尚「古代青銅溶解検証—手製の鞴と炉を使った学生実験から—」

#### 4. 参加費等

学会参加費；会員無料、  
非会員有料（2,000円程度予定、発表概要集代含む）

懇親会代；4,000円程度予定

エキスカッション参加費；3,000円程度予定

※エキスカッションは会員優先とさせていただきます。

※2日目日曜日は学内の食堂等休業となります。あらかじめ申し込ただけであれば、700円でお弁当（お茶付き）を用意いたします。

#### 5. 参加申込

参加の方は、事前に下記まで所属・連絡先・お名前をお知らせください。とくに、懇親会参加の方は、必ずご連絡をお願いいたします。

連絡先；アジア鑄造技術史学会 2012年愛媛大会実行委員会

事務局長 吉田 広 Eメール；yoshida.hiroshi.mz@ehime-u.ac.jp

TEL：089-927-8293（愛媛大学ミュージアム）

#### 6. 会場アクセス等



伊予鉄市内電車：環状線「赤十字病院前」

下車、北へ徒歩約5分

伊予鉄バス：東西線「愛媛大学前」下車



#### 7. その他

- ・アジア鑄造技術史学会の詳細は、下記HPをご覧ください。

入会方法も掲載しています。

<http://www.asiacast.sakura.ne.jp/>

- ・なお、今後の調整で発表が一部変更になる可能性があります。HPで逐次更新しますので、そちらを参照ください。
- ・ご不明な点がありましたら、上記連絡先までお問い合わせください。